



小林眞市長に意見を述べる新成人

# 市の将来 意見交わす

八戸

八戸市の小林眞市長と、本年度20歳になる新成人との懇談会が23日、八戸グランドホテルで開かれ、市の課題や将来について意見を交わした。小林市長は新成人に対し「さらなる八戸の発展に協力してほしい」と期待を寄せた。

懇談会は市が主催して毎年実施。八戸学院大や八戸工業大など、市内の学校から推薦された学生

## 新成人、小林市長と懇談

10人が参加した。会場では、参加者が一人一人、意見や提言を発表。八戸学院大2年の植村エリックフランシスコさん(20)は中心街の人口増が少ないことを挙げ、「たくさんの人が訪れるような仕組みを」と主張した。

植村さんに対し、小林市長は、中心街で建設中の(仮称)三日町にぎわい拠点「マチニワ」や、再来年完成予定の屋内スケートリンクを紹介し、「魅力ある街づくりへの準備は進んでいる」と答えた。

また、子育て支援や会員制交流サイト(SNS)を活用した市のPRなど、多岐にわたるテーマで意見交換した。

懇談会に同席した八戸青年会議所の工藤大地理事長は「若者への期待は大きい。チャレンジ精神を持って頑張ってもらいたい」とエールを送った。

(大澤諒)